

令和7年度 第2回 ほたる多職種研修会

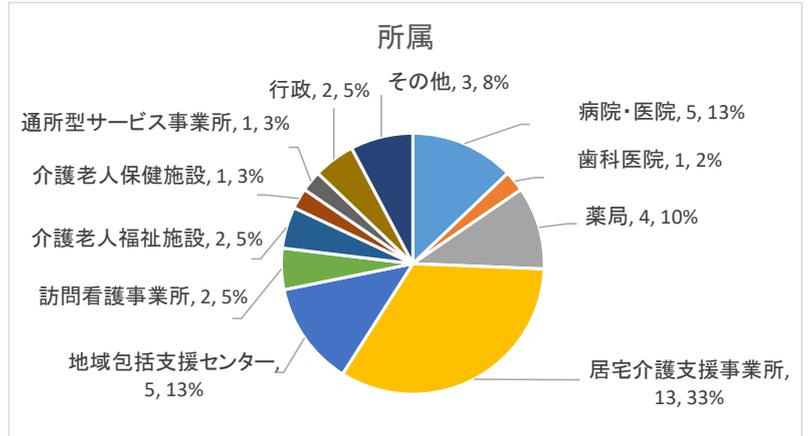
令和7年7月15日(火) 18:30~20:00

講演名:「高齢者の看護について学ぼう」～高齢者の身体的特徴を理解し、生活の質を高めよう～

参加者:60名 アンケート協力者:39名 回収率:65%

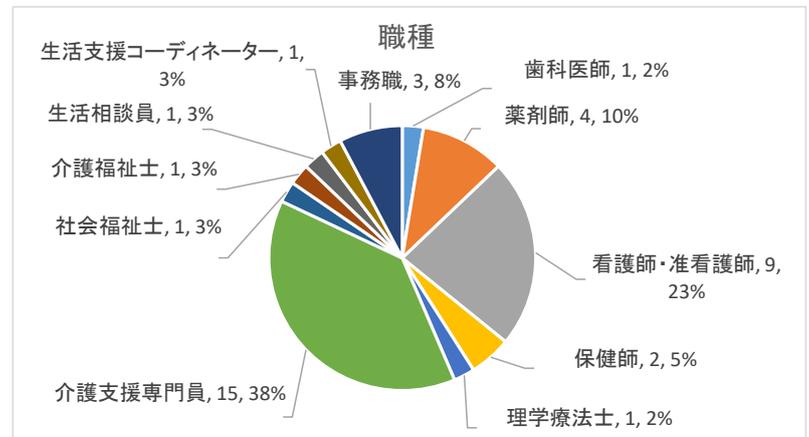
所属

病院・医院	5
歯科医院	1
薬局	4
居宅介護支援事業所	13
地域包括支援センター	5
訪問看護事業所	2
介護老人福祉施設	2
介護老人保健施設	1
通所型サービス事業所	1
行政	2
その他	3
合計	39



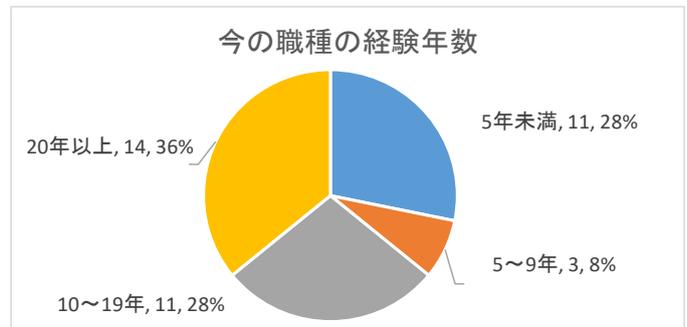
職種

歯科医師	1
薬剤師	4
看護師・准看護師	9
保健師	2
理学療法士	1
介護支援専門員	15
社会福祉士	1
介護福祉士	1
生活相談員	1
生活支援コーディネーター	1
事務職	3
その他	0
合計	39



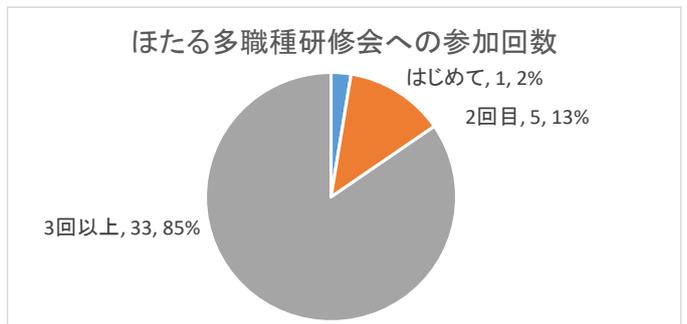
今の職種の経験年数

5年未満	11
5~9年	3
10~19年	11
20年以上	14
合計	39



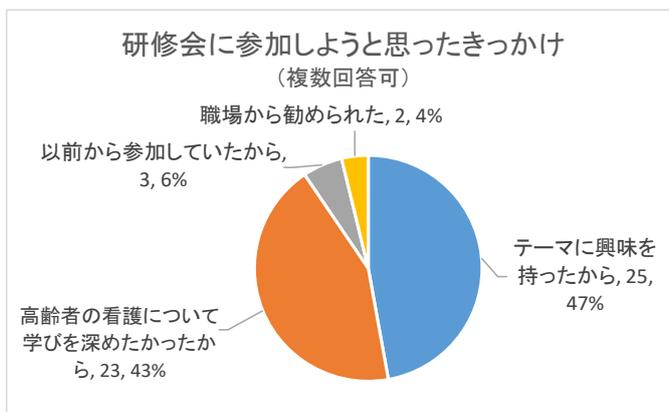
ほたる多職種研修会への参加回数

はじめて	1
2回目	5
3回以上	33
合計	39



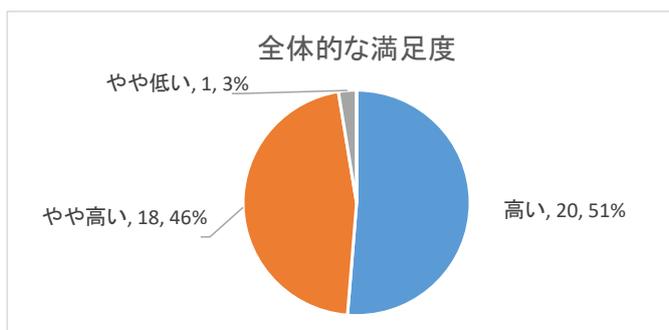
I. この研修会に参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

テーマに興味を持ったから	25
高齢者の看護について学びを深めたかったから	23
以前から参加していたから	3
職場から勧められた	2
その他	0
合計	53



II. 本日の研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか？

高い	20
やや高い	18
やや低い	1
低い	0
合計	39



その理由

<高い>

- ・ 認知症について改めて学ぶ良い機会になった。
- ・ 事例が詳細かつ具体的でわかりやすかった。
- ・ 具体的な声かけの仕方・ニュアンスなどを学べたため。
- ・ 日々高齢者と接していても分からないことも沢山あるので、専門職の方から学べる機会は大変ありがたいと思います。
- ・ 疾患についての振り返りができた。
- ・ 特に認知症のことがわかって良かった。
- ・ 認知症や薬による影響について学べた。
- ・ 認知症の病態や虐待について学ぶことが出来た。身近な話題であり興味を持って聞くことが出来た。

<やや高い>

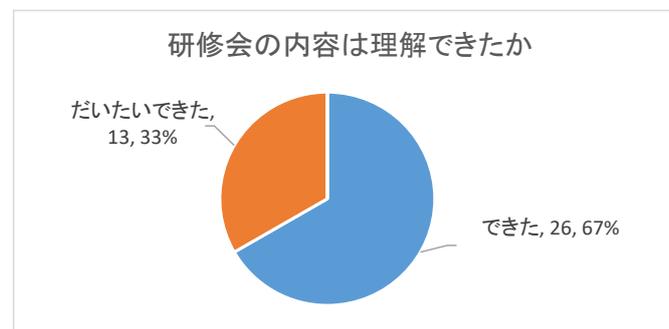
- ・ 後半事例紹介が少しだれた感がある。
- ・ 説明がわかりやすいが質疑応答の質問の内容が聞き取りにくかったのが残念。
- ・ 高齢者の特徴を見直す機会となった。
- ・ とてもわかりやすく聞くことができました。再確認できました。
- ・ 認知症の知識が深まった。
- ・ 事例も交えて具体的でわかりやすい。

<やや低い>

- ・ 新たに学べた知識はなかったように思いました。

III. 本日の研修会の内容は理解できましたか？

できた	26
だいたいできた	13
あまりできなかった	0
できなかった	0
合計	39



その理由

<できた>

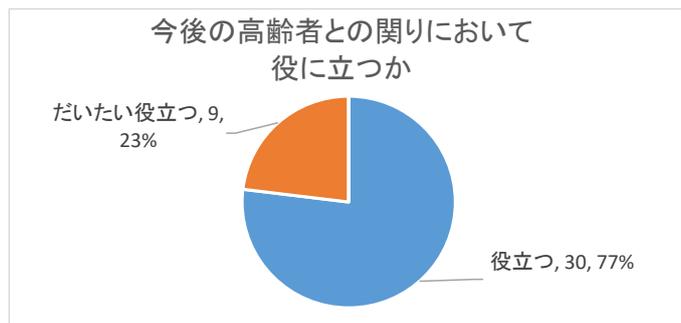
- ・ PPTも見やすく、話すスピード、声のトーンも聴き取り易く理解することができました。
- ・ 分かりやすく、事例も良かった。
- ・ 具体的な事例で分かりやすかった。
- ・ とてもわかりやすいお話でした。
- ・ とても身近なテーマです。

<だいたいできた>

- ・ 高齢者に対する介護する側の心理状態をステップを歩き来するものにとらえることが大事なんだと改めて気づかされました。
- ・ 認知症に使用されている薬も副作用で他の症状が出ることを知ることが出来た。
- ・ ゆっくりで聞き取りやすかった。
- ・ 事例を取り上げていただいたので。

IV. 本日学んだことは今後の高齢者との関りにおいて役に立ちますか？

役立つ	30
だいたい役立つ	9
あまり役立たない	0
役立たない	0
合計	39



その理由

<役立つ>

- ・ 行動を内面、背景から理解するのにつながる。
- ・ 教科書的な内容のみならず、先生の経験した具体的な体験談などの話も盛り込まれておりイメージしやすかったです。
- ・ 認知症の特徴を知ることができその対応も知ることが出来た。
- ・ 認知症の症状に目が行きがちだが、できることにも目を向けていきたい。また、介護者の気持ちにも寄り添いたいと思いました。
- ・ 公私ともに高齢者とかかわりを持つことが多いので、会話の中に取り入れることができる。
- ・ 認知症の方との向き合い方の参考にできたから。
- ・ 認知症介護者の身になり助言するだけでなく心身が休まるような声かけやサービスに繋いでいけたらと思います。

<だいたい役立つ>

- ・ 水分摂取の必要性を話すのに良い。
- ・ 認知症状の細分化で、出やすい症状の予測ができる。

気づき

<役立つ>

- ・ 虐待は介護者が悪いことと感ぜないことが深刻な問題なのでそんな時のケアマネの関わり方として研修会で学んだことを活かしていきたいと思います。
- ・ 介護するご家族の苦悩を理解しようとする、寄り添うことの重要性。

<だいたい役立つ>

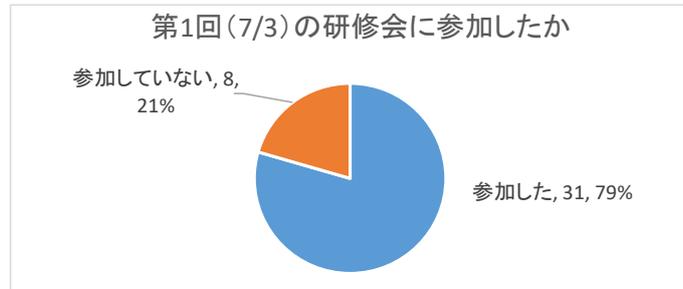
- ・ 認知症の人も人の役に立ちたいと思っていること。
- ・ 予測できることで、危険性を防止することができる。

その他コメント

- ・ 認知症のパンフレットが見たかった。
- ・ 途中まで上手く行かず、関わり方や発想を変えたことで好転した例も聞いてみたかった。
- ・ 事例の具体的な虐待がわからなかった。

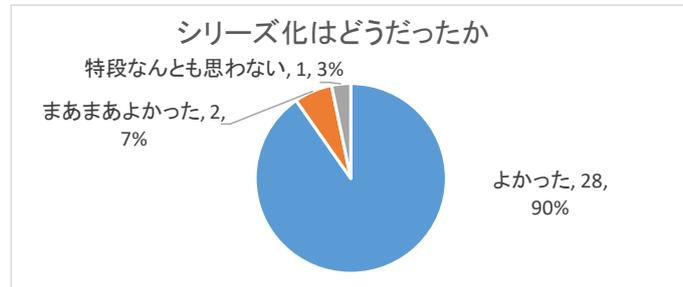
V. 第1回(7/3)の研修会には参加しましたか。

参加した	31
参加していない	8
合計	39



研修会を2回受講した方にお聞きします。
今回は2回シリーズでの学びの機会を企画して
みましたが、このようなシリーズ化は如何でしたか。

よかった	28
まあまあよかった	2
特段なんとも思わない	1
合計	31



その理由

<よかった>

- ・ボリュームあるテーマなので詳しく聞けて良かったが同じ方だけだと疲れて・・・
- ・基礎的な知識の確認から、具体的な症例までのお話が詳しくうかがえ、夜の短い時間での研修でも内容が深かったと思います。短期間に2回開催され、1回目の知識が頭にある中で2回目を受講できたのが、より内容がわかりやすく感じ、良かったです。
- ・内容が身近なものだった。時間がちょうど良い。わかりやすい説明。
- ・理解を深めやすい。
- ・より深められたように思います。
- ・掘り下げた(具体的な)内容を聞けると思うので、テーマによってあって良いと感じた。
- ・病気として運動している内容であり、わかりやすい。
- ・シリーズ化することでより学びを深めることができることが利点。
- ・回数を重ねた方がより学びを深められる。あまり間を空きすぎず、研修会開催の間隔も適切だと思った。
- ・より掘り下げて学ぶことができ、非常に勉強になった。

VI. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマや、ご意見・要望など

- ・介護のワンポイントお悩み相談特集など
- ・若年性認知症の周囲の接し方
- ・本日の事例にも出てきましたが、成年後見人制度のことが全くわからないので知りたいです。
- ・食事摂取が困難な方、慢性呼吸疾患や心不全についても学びたいです。
- ・知識と体験をもとに、とてもわかりやすい講義をありがとうございました。
- ・なりやすい病気の特徴や予防策、事例を交えての対応方法を学びたい(医療的内容)